

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
広島市	下宮・前香・廣政・山崎地区	令和4年12月23日	

1 対象地区の現状

①地区内の農地面積	8.09 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の農地面積の合計	7.98 ha
③地区内における70才以上の農業者の農地面積の合計	3.76 ha
i うち後継者未定の農業者の農地面積の合計	1.05 ha
ii うち後継者について不明の農業者の農地面積の合計	0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある農地面積の合計 (備考)	0.63 ha

2 対象地区の課題

アンケート回答者の農地面積の約5割が70才以上となっており、高齢化が進んでいる。また、回答者の70才以上のうち後継者未定の農地面積は約3割となっており、管理できない農地の増加が懸念される。
貸付意向のある8,069㎡(6筆)のうち、6,338㎡(2筆)はほ場整備地であり今後中心経営体が引き受ける意向があるが、1,731㎡(4筆)は未整備地なので引き受ける意向がない。また、売渡意向のある6,196㎡(15筆)も引受けは難しいので、今後どうするかが課題である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

ほ場整備地の貸付については、中心経営体への集約のほか、入作を希望する経営体の受入等により対応していく。未整備地の貸付については、団地化を図り、引き受けやすい環境の整備により対応していく。売渡については、今のところ対応しない。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む 範囲
認就	永木 聡	野菜	0.63	野菜	0.63	廣政
認就	岡崎 和也	野菜	0	野菜	0.63	山崎
計	2 経営体		0.63 ha		1.26 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

貸付意向のある農地のうち、ほ場整備地6,338㎡(2筆)については岡崎和也が引き受ける意向があることからマッチングし、未整備地1,731㎡(4筆)については話し合い等により団地化を調整していく。

(参考) 農地の貸付等の意向

農地の所在	貸付け等の区分(m ²)		
	貸付	作業委託	売渡
前香、廣政、山崎	8,069		6,196
計	8,069	0	6,196